びわこ学院大学短期大学部 令和4年度 一般選抜 (英語)

【1】次の各組の語の中で、下線部の発音が左端の語と同じものをア~ウの中から1つ選び、記号で答えなさい。 問1 smoo<u>th</u> ア. wor<u>th</u> イ. truth ウ. though 問2 picked ア. want<u>ed</u> イ. liv<u>ed</u> ウ. shocked 問3 scarce ア. heir ✓. dear ウ. fear 問 4 stomach T. technique イ. <u>ch</u>ase ウ. <u>ch</u>oice 問5 hood ア. mood イ. troop ウ. book 【2】次の英文の() に入れるのに、最も適切なものをア~ウの中から1つ選び、記号で答えなさい。) his return from America, I would have come to see him. ア. Had I known ✓. If I knew ウ. If I have known 問2 Don't forget () your umbrella with you. ア. take イ. to take ウ. having taken 問3 Kindly my grandmother gave me (). T. much advice ✓. much advices ウ. many advice 問4 My sister () her friend's brother last year. 7. married ✓. married to ウ. married with 問5 I will call () him tomorrow. ア. at イ. to ウ. on 【3】次の各日本文の意味になるように,英文の() 内ア~オの語(句) を並べ替えなさい。 解答欄には、並べ替えたア~オのうちの2番目と5番目にくる記号をそれぞれ答えなさい。 問1 その歌を聞くと小学校の頃を思い出す。 That song (ア. my elementary school days イ. back ウ. me エ. to オ. takes). 問2 彼女は最も嘘をつくような人ではないだろう。 She would (ア. tell イ. the last ウ. be エ. to オ. person) a lie. 問3 彼らが家に着いたとたんに雨が降り始めた。 No sooner had (ア. gotten home イ. than ウ. they エ. began オ. it) to rain. 問4 誰でもその宝物を見つけたら自分のものにしていい。 Whoever (ア. finds イ. keep ウ. it エ. the treasure オ. can). 問5 私は彼女が私と一緒にロンドンに行くのは当然のことと思っている。

I take (ア. it イ. she ウ. granted エ. for オ. that) will go with me to London.

```
)1~5に入れるのに、最も適切なものを下のア~カの中から1つずつ選び、記号で答えなさい。
【4】次の対話文の(
         Rika: What are you doing?
         Goro: (
                   1
         Rika: Can I help?
         Goro: I've almost finished with the curry. Here is a book showing various
                recipes for salads. (2)
          Rika: OK. This salad has macaroni, lettuce, and sliced cucumbers and tomatoes.
         Goro: That sounds delicious. (3)
          Rika: Where is a pot? We need some boiling water for the macaroni.
         Goro: ( 4 ) Well, what kind of dressing do you like? I have three kinds of dressing; Italian, French,
                and Thousand Island.
          Rika: I love Italian. (5) I'm so hungry.
             T. Oh, the curry smells wonderful!
             ✓. Here is one.
              ウ. I like the salad made of colorful vegetables.
             工. I'd like you to help me to cook the curry.
             才. Can you make me one?
```

【5】次の英文を読んで、あとの問いに答えなさい。

カ. I'm making chicken curry.

At the bottom of the world lies the frozen continent of *Antarctica. It is larger than Europe, but it is home to nobody, and the land belongs (1) no one. It is the coldest, windiest place on our planet. Nearly 90 per cent of the world's ice is here, and it goes far out over the sea, making tall shelves of ice above the water.

*The Southern Ocean makes a circle around Antarctica. Some people say that it is not an ocean at all, but (2) it is the southern end of the Pacific, the Atlantic, and the Indian Oceans. But in 2000, the Southern Ocean (6) _______ the world's fifth ocean (*the Arctic Ocean is the fourth). Strong winds travel across the Southern Ocean, from west to east, making a current that moves in a circle around the Antarctic. Because of (7) this, the ocean's waters stay colder than the waters to the north.

One family of birds has learned to use this wind very well. The *albatross has the longest wings of any bird; on the biggest birds it is 3.4 metres or more from the end of one wing to the end of (3). (8) It 【 of / at sea / spends / most / its life 】, and only comes to land to rest and to have its young. It can travel hundreds of miles without resting because of (4) it flies. The albatross does not move its wings up and down very much; most of the time it keeps its wings still and uses them like a sail. (9) It can lock 【 it / its wings / that / does not get tired / so 】 when it does this. And it does not need to visit land often because it drinks seawater – keeping the water and pushing the salt out below its eyes.

Below the albatross, in the deep waters of the Southern Ocean, you can find the largest animal that (5) on our planet. The *blue whale is 25 to 30 metres long. Its mouth can hold 90,000 kilograms of food and water – but it eats only very small animals, 1 to 2 centimetres long, called *krill. In one day, it can eat over 3,000 kilograms of krill.

```
(注) *Antarctica 南極大陸
*the Southern Ocean 南極海(南氷洋)
*the Arctic Ocean 北極海(北氷洋)
*albatross アホウドリ
*blue whale シロナガスクジラ
*krill オキアミ
```

このコピーライトは試験問題ではありません(著作権保護のため掲載) Reproduced by permission of Oxford University Press from Oxford Bookworms Factfiles Stage 2 Oceans by Barnaby Newbolt. © Oxford University Press 2012. 問1 文中の () $1\sim5$ に入れるのに、最も適切なものをア〜ウの中から1つ選び、記号で答えなさい。

(1)	ア. to	イ. in	ウ. on
(2)	\mathcal{T}. because	イ. or	ウ. that
(3)	\mathcal{T} . the other	イ. other	ウ. others
(4)	ア. why	✓. how	ウ. what

- (5) ア. ever lived イ. has ever lived ウ. had ever lived
- 問2 文中の下線部 (6) に入れるのに最も適したものをア~ウの中から1つ選び、記号で答えなさい。
 - T. was named by
 - ✓. was named as
 - ウ. has been named after
- 問3 文中の下線部(7)が指し示すものをア~ウの中から1つ選び、記号で答えなさい。
 - (7) this
 - ア. 南極大陸が氷でおおわれていること
 - イ. 南極の気温が北極よりも低いこと
 - ウ. 強風のために海流が南極の周りを回っていること
- 問4 文中の下線部 (8), (9) がそれぞれ次の日本語の意味を表すように【 】 内ア〜オの語(句)を並べ替えなさい。 解答欄には、並べ替えたア〜オのうちの2番目と5番目にくる記号をそれぞれ答えなさい。
 - (8) それ(アホウドリ)は一生のほとんどを海で過ごす。It【ア. of イ. at sea ウ. spends エ. most オ. its life】,
 - (9) この動作をする時は、それ(アホウドリ)は疲れないように翼を固定することができる。 It can lock 【 ア. it イ. its wings ウ. that エ. does not get tired オ. so 】 when it does this.
- 問5 本文の内容に合致するものをア〜エの中から2つ選び、記号で答えなさい。
 - ア. 南極大陸のほぼ90%が氷でできている。
 - イ. 南極大陸に永住している人はいない。
 - ウ. アホウドリは子育ても海で行い、陸地では生活しない。
 - エ. 南極海は独立した海ではなく、太平洋、大西洋、インド洋の南の端だと考える人もいる。

正答例 & 解説

2022 年度 一般選抜【英語】

正答例

- 【1】問1ウ 問2ウ 問3ア 問4ア 問5ウ
- 【2】問1ア 問2イ 問3ア 問4ア 問5ウ
- 【3】問1②ウ⑤ア 問2②イ⑤ア 問3②ア⑤エ 問4②エ⑤ウ 問5②エ⑤イ
- 【4】(1)カ (2)オ (3)ウ (4)イ (5)ア
- 【5】問1(1)ア(2)ウ(3)ア(4)イ(5)イ 問2イ 問3ウ

問4(8)②エ ⑤イ (9)②オ ⑤エ 問5イ/エ

大問_	問	配点	
1		各 2 点 × 5	
2		各 3 点 × 5	
3		完答各 4 点 ×5	
4		各 3 点 × 5	
- 5	1	各 3 点 × 5	
	2	3 点	
	3	4 点	
	4	完答各 4 点 ×2	
	5	各 5 点 × 2	
		△= 1 100 ±	

【5】(日本語訳) 地球の最下部に南極大陸という氷の大陸がある。ヨーロッパより大きいが、誰の棲み処でも誰の所有物でもない。そこは地球上で最も寒く、風の強い場所である。地球上のほぼ90%の氷がここにあり、大陸は海に伸びて海面の上に高い氷の棚を形づくっている。

南極海が南極大陸の周りに円を描くようにある。それは一つの大洋ではなく、太平洋、大西洋、そしてインド洋の南の端だと言う人もいる。しかし、2000 年に南極海は世界で5番目の大洋に指定された。(北極海が4番目である。)強い風が南極海の上を西から東へと吹き、南極大陸の周りを円を描く流れの潮流をつくる。このため、海水は北に向かって流れる海水より冷たいままになる。

ある種の鳥がこの風をとてもうまく使うようになった。アホウドリは鳥の中で最も 長い翼を持っている。その翼は端から端まで3.4mかそれ以上ある。一生のほとんど を海で過ごし、陸に来るのは身体を休める時かヒナをかえす時だけである。アホウド リはその飛び方ゆえに休むことなく何百マイルも飛ぶことができる。翼を上下にあま り強く動かさない。ほとんどの時間、翼を動かさず、翼を船の帆のように使う。この 動作をする時は、疲れないように翼を固定することができるのである。そして海水を 飲むので頻繁に陸に来る必要はない。そして、海水を含みながら、目の下の部分から 塩分を外に出す。

アホウドリが飛ぶその下の南極海の深いところでは、地球に生存する最大の動物を見ることができる。シロナガスクジラは体長 25 から 30m だ。その口には 90,000 kg の食べ物と水が入る。しかし、オキアミという体長 1、2 cmのとても小さな動物しか食べない。シロナガスクジラは 1日に 3,000 kg以上のオキアミを食べることができる。





攻略ポイント

短期大学部一般選抜の英語問題は、大問5つで構成されている。大問1は発音問題、大問2は空所補充問題、大問3は整序問題、大問4は対話文完成問題、大問5は350語程度の英文を読んで設問に答える読解問題である。いずれも基礎的な学力を問う問題であり、高校英文法の学習、標準的な単語とイディオムの暗記、そして350~400語程度の英文を読む練習をすることが対策となる。

- 【2】空所補充問題である。今年度は、「仮定法過去完了の if 省略による倒置」「不定詞と動名詞の区別」(forget to V か forget Ving か)、「不可算名詞」(advice)、「動詞の語法」(marry)、「句動詞」(call on A)が出題された。「比較」「関係詞」「仮定法」は高校英文法の最重要単元であるため、特に力を入れて学習しておこう。また、call on のように、簡単な動詞と前置詞・副詞の組み合わせで多様な意味が出てくる句動詞も対策が必要である。call / come / set / put / make / take などの動詞は特に句動詞が多いため、辞書を引き、熟語の項目に記載されている句動詞を、例文と併せて書き出しておくとよい。
- 【4】対話文を完成させる問題である。一見当てはまりそうに思える選択肢でも、後続の部分を読んでいくと会話の流れが不自然になってしまう場合や、複数の選択肢が当てはまりそうに思えるが、後続部分を読んでいくことで一つにしぼりこめる場合があるので、対話文全体の流れをよく読んで選択肢を吟味していく必要がある。また、文法の視点からのアプローチも有効である。例えば Here is one. や Can you make me one? という選択肢においては、one の指すもの(=名詞)が直前に出ていなければ使えないため、空所の直前に該当する名詞があるかどうかを確認する必要がある。選択肢の訳と共に、文法(指示語の指すものが直前に出ているか、時制が整っているか、など)の視点からも、選択肢を吟味するようにしよう。
- 【5】 350 語程度の英文を読み、設問に答える読解問題であるが、文法力を問う問題も出題されており、大問 2 や 3 の対策が役立つ。例えば空所補充問題では、belong to A の to を選択する問題(動詞の語法)、one と相関関係にある the other を選ぶ問題、最上級構文を完成させる問題など、動詞の語法と文法の強化が得点につながるものが出題されていた。整序問題も、spend の語法と so ~ that 構文を問うものであり、大問 3 の対策がそのまま活かされる。読解としては、おそらく多くの受験生が、問 5 の内容一致問題に苦労しているものと思われる。対策としては、問題を解いた後、答え合せをして終わりではなく、選択肢の吟味をしっかりすることが重要である。選択肢と本文を丁寧に照合し、「本文のこの部分と食い違っているからこの選択肢は不可」「本文中に書かれていないからこの選択肢は不正解」など、間違い選択肢の根拠を見つけるようにしよう。